

一般質問

鈴木 立
議員

○先に質問した志佐川水域環境対策、上志佐小学校児童数減少対策、古民具の収集のその後の進捗状況について

質 本来川は水生植物、水系生物に優しい生息環境を備えたものでなければならぬが、年々川としての形態を無くしている。根本的認識を変える必要がある。どうお考えか。

市長 川は住民にとって重要であり、当然ながら治山治水、市民生活、経済活動に加えて、議員ご指摘のように水生生物の生息に快適な河川として保全していくということが基本的な考えでなければならず、具体的な事業についてはまだお示しできませんが、しっかりと志佐川が本来の川らしい川になるような対応を今後進めてまいりたいと思っております。

質 上志佐小学校児童数減少対策については喫緊の課題で、早急に対応が必要である。国内において現に村立学校で児童数が増加している地区が多く存在している以上、松浦でも出来ないことはない。地域が年々過疎化が進む中、もし統廃合により廃校とでもなれば、心の過疎化となることに大変危機的憂慮をしている。

百数十年の歴史を育まれた学舎が消滅することは計り知れない心の損失となる。具体的対策を伺いたい。

市長 空き家対策や住宅の建設につきまして、住宅需要を増加させる必要がある、どちらが先かという議論もあるかと思いますが、上志佐に住んでみたい、あるいは帰ってきたいとなるよう市と地域とが一体となつて取り組みをしてみたいと思っています。

質 古民具の収集を今対応しないと年々朽果てが進み、史料館建設時には古民具の多くが損失された後となる。このことについてどうお考えか。

文化財課長 関係団体等との連絡を密にして古民具の情報の収集に努めるとともに、しっかりと取り組んでいきたいと思っております。

○松浦市域海岸線の再開発について
質 松浦市は絶景の景色を有する海岸線を配し、海岸線と鉄道と県道が一体となる志佐今福間は、他に類を見ない絶景であり、特質すべきは夕日の素晴らしさである。この絶景地が何十年も周辺が荒廃地であることは心空しい。生かす対策を伺いたい。

○玄海原発の再稼働について
質 九州電力は玄海原発の再稼働を行い、九電の経営を黒字化させたい思いを言われています。一旦事故が起これば、故郷に住み続ける事ができなく、命と生活が脅かされますので「再稼働には反対」の声が多くあります。この声に市長はどう応えられますか。

一般質問

安江 江
議員

市長 (3月) 15日と16日に開催される長崎県主催の説明会で、どういうご意見があるのか見極めたい。

質 松浦市内2か所での説明会の結果をもって判断されるのか。

市長 そのことが全てではございませんが、重きを置いて判断したいと思えます。

質 判断根拠は、15・16日の説明会が全てではないのであれば、他の部分はどうか。

市長 市民の代表である議員の皆さん方のご意見もお聞きしたいと思っています。

質 説明会での市民の意思が判断材料の一つであれば、福島・今福・星鹿町等の住民の意思の把握はどうか。
市長 15日の鷹島会場と16日の松浦会場は、その地域の人を限定してい

る訳ではなく、全ての市民を対象としています。

質 福島町でも九電の説明会を開催し、住民投票をすべきではないか。

市長 市民の理解が大変重要であることは認識しており、二日間で3千人の市民の皆さんが説明会においていただけるような会場の設定を考えています。住民投票については、松浦市は国から同意を求められていないため、考えておりません。

質 住民説明会への交通手段、支援策の検討はどうか。

市長 離島を除き、交通手段は考えておりません。

質 青島地区からは複数の避難経路を検討いただきたいが、いかがか。

市長 どのような複数の避難経路が確保できるかは今後も県や関係機関と協議していきたい。

○高齢者の運転免許証返納について
質 市内高齢者運転免許証自主返納のための具体策はどうか。

企業立地課長 現在策定中の「松浦市地域公共交通網形成計画」の中で高齢者の免許証返納施策と連携した施策を実施することとしています。

質 早急に問題解決すべきではないか。

市長 痛ましい高齢者の交通事故が報じられることに心を痛めています。しっかりとした取り組みを進めていきたいと思えます。